任せてください『町の安全』

~消防団水防工法訓練~

5月25日(日)長良川森部地先の河川敷で、安八町消防団 (堀知靖団長)が水防工法訓練を行いました。

この訓練は、梅雨の長雨や集中豪雨による河川の氾濫・漏水などに備え、水防工法技術を習得し、また災害発生時に迅速かつ的確に対応できるよう、出水期を迎えるこの時期に毎年行われています。

当日は、堀団長が「水害などの自然災害から、町民の生命・財産や地域の安全・安心を守ることが我々消防団の責務です。町民の皆さんが安心して安全に生活できるよう、しっかり工法技術の習得に努めてください」と訓示。

訓練では、団員ら約100人が大垣消防組合中消防署東分署職員 による指導のもと、土のう拵え工、月の輪工、杭打ち積土のう工 など、水防技術の習熟を図りました。また、この日は水防活動時 に着用するライフジャケットの着用指導も行われました。



▲ 杭打ち積土のう工を実践する団員ら



▲ 土のう拵え工を実践する団員ら



▲ 月の輪工を実践する団員ら



消防団の使命 を果すため

安八町消防団 第1分団 分団長 鈴木 英範さん

私たち消防団は、町民の生命や財産を守ることが使命であり責務です。万が一、災害が発生した時は、さまざまな訓練で学んだことを迅速及び的確に実施できるよう、いつでも真剣に取り組んでいきます。

声かけあってジャンプ

~大縄跳び大会・名森小学校~

5月15日(木)名森小学校で全校児童526人が参加して、時間内にどれだけ多く跳べるかをクラスごとに競う大縄跳び大会が行われました。

児童らは日頃の練習の成果を発揮し、目標を達成しようと大縄跳び開始前に円陣を組んで士気を高めたり、 跳ぶタイミングに合わせて元気な声を響かせたりして、 心をひとつにして取り組んでいました。



名森小学校6年生 河村 第さん みんなで協力して、全力で取り組むことができました。



▲ 心をひとつにして取り組みました